

平成29年度松園福祉社会事業経過報告

松園福祉会の基本理念である「こころのふるさとの実現に向かって」に基づき、地域に根ざし、利用者の声に耳を傾け、よりよいサービスを提供し、安心して利用いただけることを目標とし、関係機関及び役員、評議員のご指導、ご支援をいただきながら鋭意事業の充実を図った。

第二に、介護事業では、花巻あすかの里、花巻あすかの杜は、各事業所の実績は前年度と大きな変化は見られなかったが、通所介護の利用件数が昨年よりも減少している。又、温泉を利用した生きがいデイサービスは回数は減ったが温泉クラブと名称変更して継続している。

地域の方々にもご参加いただいた、花巻あすかの里、花巻あすかの杜合同夏祭りは晴天に恵まれて、盛會に終えることが出来た。

保育事業では、平成29年度より日居城野保育園が花巻市より譲渡され新規に本会の認可保育園として運営を開始した。

松園保育園は、一時保育、延長保育の利用件数が増え、ニーズに合わせた保育サービスを提供した。

3月末では、定員（60名）に対し23%増の（74名）の入所児童であった。

地域の方々にもご参加いただいた、松園保育園の夕涼み会は雨天ではあったが、盛會に終えることが出来た。

日居城野保育園は、花巻市よりの引き継ぎ事項に基づき保育サービスを提供した。

3月末では、定員（60名）に対し2%増の（61名）の入所児童であった。

第三に、人事に関しては、花巻あすかの里、花巻あすかの杜においては16名の採用、3月末までに29名の退職者があった。

松園保育園、日居城野保育園においては、18名の採用、3月末までに6名の退職者があった。

各施設で産休及び育休の職員があり、産休代替職員の補充等がスムーズに行かず、介護は現任職員の残業で補った。保育については業務に支障をきたすことはなかった。

第四に、平成29年度岩手県指導実施監査が松園保育園及び日居城野保育園は、県南広域振興局指導監査課から3名で8月3日に実施され、松園保育園は消火訓練の実施について、日居城野保育園は、消火訓練の実施について及び口頭指導で乳幼児突然死症候群対策の午睡チェックについての指導があった。

法人本部、花巻あすかの里及び花巻あすかの杜については、平成29年度は指導監査はなかった。

第五に、監事による内部監査を年3回実施した。

第六に、平成30年2月16日に苦情解決第三者委員会を開催した。今年度は、苦情及び意見、相談等は4件であった。